

観 光

観 光

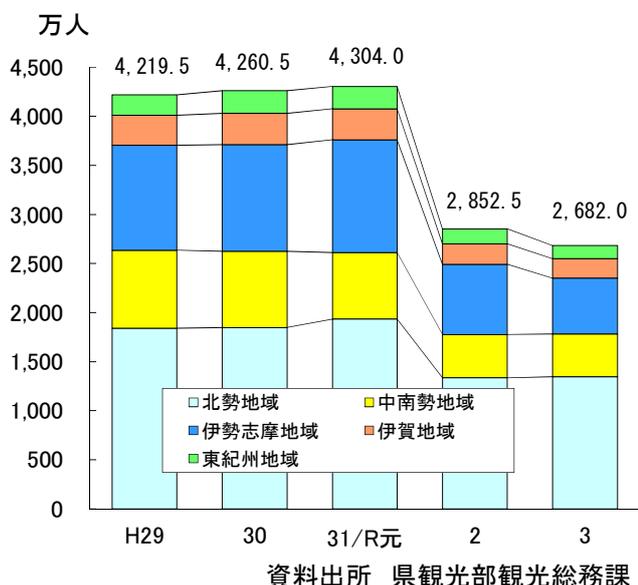
令和3年の観光レクリエーション入込客は、実数で2,682万人と推計され、前年に比べると、170万5,000人(6.0%)減少しました。

入込客数を地域別にみると、北勢地域が1,347万人、中南勢地域が433万7,000人、伊勢志摩地域が569万3,000人、伊賀地域が197万9,000人、東紀州地域が134万1,000人となりました。

また、前年に比べると、北勢地域が12万6,000人(0.9%)増加しましたが、中南勢地域が7万5,000人(1.7%)、伊勢志摩地域が145万1,000人(20.3%)、伊賀地域が11万1,000人(5.3%)、東紀州地域が19万4,000人(12.6%)それぞれ減少となりました。

- ・北勢地域：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
- ・中南勢地域：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町
- ・伊勢志摩地域：伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、度会町、玉城町
- ・伊賀地域：伊賀市、名張市
- ・東紀州地域：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

図59 地域別観光レクリエーション入込客数の推移



旅券発行数

令和3年に発行した旅券は、4,768件(男2,691件、女2,077件)で、前年に比べると、9,912件(67.5%)減少しました。

年齢別割合をみると、20歳未満が804件、20歳代が718件、30歳代が683件、40歳代が772件、50歳以上が1,791件となっています。

図60 男女別旅券発行件数の推移

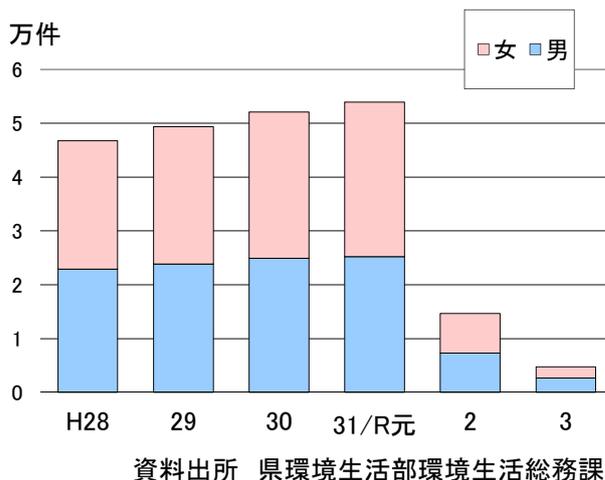


図61 年齢階層別旅券発行件数

